



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2021年10月1日

環境大臣 小泉 進次郎 殿

株式会社スーパーホテル

取締役 会長

株式会社スーパーホテルは、「地球も人も元気にする企業を目指す」という環境理念に基づき、サステナブルな社会を次世代に継承していくために、環境法令順守を徹底するとともに環境負荷低減を目指します。事業活動を通しSDGsを実践し、エコ・ファーストの約束達成のために以下の取り組みを実施します。

1 脱炭素社会実現のために、事業活動におけるCO₂排出量を削減します

- 再生可能エネルギーの導入や電力証書の導入、カーボン・オフセットの活用を推進し、2030年度までにホテルのCO₂総排出量46.2%のCO₂削減(2019年度比)、2043年度にカーボン・ニュートラルを目指します。
- 公式ホームページからご予約いただいた宿泊に対して、宿泊時に発生するCO₂排出量の100%をカーボン・オフセットする「ECO泊」を推奨し、ビジネスや観光におけるエコ旅行を推進します。
- 「ECO泊」におけるカーボン・オフセットの信頼性を確保するために、第三者認証を毎年取得します。
- 連泊時に清掃を行わない活動「エコひいき」を一層推進し、1回の客室清掃で必要な水約7ℓ、リネン洗濯における水約14ℓ(CO₂排出量0.07kg)の削減を推進します。
- エアコンの設定温度の表示や、清掃時の客室照明の消灯といったISO14001の運用に伴う環境負荷低減活動に取り組みます。

2 自然との共生実現のために、生物多様性の保全に向けた活動に取り組みます

- 朝食において環境配慮農産物(オーガニック野菜、特別栽培米、有機・特別栽培食材等)を全店で積極的に導入します。
- 国産木材をホテル内の備品や内装などに積極的に活用し、林業やそれに携わる地域創生に貢献します。
- 中山間地域で行う社員研修や地域でのボランティア活動など、自治体・NPO・地域コミュニティなどと連携して実施し、森林環境の保全・生物多様性の配慮に取り組みます。

3 社員一人一人が環境意識向上に努め、お客様を巻き込んだ環境保全活動に取り組みます

- 社員の環境意識向上に努め、eco検定®(環境社会検定試験)取得を推進し全社員合格を目指し、社員一人一人が事業活動におけるさまざまな環境活動に取り組みます。(取得率92.86% 21年3月時点)
- ホテルの立地する地域の子供たちや学生に向け、ホテルが取り組む環境保全活動を学習する機会を設け、環境意識の醸成に貢献していきます。
- FUN TO SHAREやCOOL CHOICEの活動に賛同し、ホームページ・公式SNS等を通し、SDGsの取り組みや魅力を伝えることで、家庭や会社でできる環境負荷低減活動を啓発します。
- お客様一人一人にホテルフロントにて「ECO泊」「エコひいき」の案内を積極的に実施し、環境負荷低減の啓発活動を推進します。

株式会社スーパーホテルは、上記取り組みの進捗状況を定期的に確認し、その結果について環境省に報告するとともに、ホームページなどを通して公表して参ります。

SUPERHOTEL